



「2014 アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA」展覧会及び表彰式について

概要

九州大学と福岡県・福岡市等が中心となって主催する「2014 アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA」の展覧会が平成 27 年 2 月 19 日（木）から 2 月 24 日（火）まで福岡アジア美術館（福岡市博多区）で開催されます。また、シンポジウム及び表彰式が平成 27 年 2 月 22 日（日）に行われます。

なお、カテゴリーB 静止画部門大賞に九州大学大学院芸術工学府を平成 25 年度に修了した中国からの留学生 Xin Geng さんの作品が選抜されました。

■内容

九州大学と福岡県・福岡市等が中心となって主催する「アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA」は、平成 13 年からアジアから世界へ向けた知の発信とデジタルアート&デザイン、クリエイターのネットワークや普及を目的として、アジアの感性を背景に、論理的思考に基づいた作品を対象として毎年募集を行っています。

14 回目の開催となる今回は、カテゴリーA（優れた技能と高い芸術性を持つプロフェッショナル・クリエイターを目指す方々によるメディアテクノロジーを基盤とした論理的思考と豊かな芸術性、アジアの感性とが融合したデジタルアート作品）及びカテゴリーB（デジタルアートに興味のある方、デジタルアートのスキルアップを図っていこうとしている方々による、パソコンなどを使って制作された静止画及び動画作品）あわせて 83 点が入賞しています。

本年度は、平成 26 年 10 月 12 日に第一次審査、10 月 19 日に各分野の専門家による本審査が行われ、本学から全 8 作品が受賞しました。カテゴリーB 静止画部門大賞に本学大学院芸術工学府修了生の Xin Geng さんの作品「山海経一魑魅魍魎手帳」が選ばれました。本作品は、中国古代の寄書に出現する妖怪や神々を題材にした作品であり、平安時代には山海経が日本にも伝わっています。中国人留学生の利点を生かし制作した、中国の持つ潜在的な歴史文化遺産に取り組んだ大作です。

本大賞展の作品展覧会は、平成 27 年 2 月 19 日（木）から 2 月 24 日（火）まで福岡アジア美術館（福岡市博多区）で開催され、シンポジウム及び表彰式が、平成 27 年 2 月 22 日（日）に行われます。また、表彰式前日の 2 月 21 日（土）には、同会場にて NHK 福岡放送局主催の「NHK クリエイターズ・ミーティング ～想いをカタチにする人たち～」が開催されます。人気のクリエイターやアジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA 受賞作家をゲストに迎え、デジタルアート作品への思いや制作エピソードを紹介します。

■審査結果

14 回目となる今回は、世界 16 の国や地域から 682 点の応募があり、83 点が入選しました。上位受賞者は、下記のとおりです。

●2014 アジアデジタルアート大賞／福岡県知事賞／文部科学大臣賞

作品名：「Umwelt」

受賞者：片山義幸

(カテゴリーA)

●静止画部門大賞

作品名：「恋着」

受賞者：中山智子

- 動画部門大賞／文部科学大臣賞
動画部門から 2014 アジアデジタルアート大賞が選出されました。
- インタラクティブアート部門大賞／総務大臣賞
作品名：「写場」
受賞者：曾根光揮（東京藝術大学大学院）
- エンターテインメント（産業応用）部門大賞／経済産業大臣賞
作品名：「RUIZO ～色んなものが、顔に見えてくる～」
受賞者：有澤寛則、北迫久美子、小池峻、鈴木偵之(富士通デザイン株式会社)
- 動画部門入賞／福岡市長賞
作品名：「NEO FUKUOKA」
受賞者：加納悠

(カテゴリーB)

- 静止画部門大賞
作品名：「山海経一魑魅魍魎手帳」
受賞者：Xin Geng（中国／平成 25 年度九州大学大学院芸術工学府修士課程修了）
- 動画部門大賞
作品名：「アオハルは突然に…」
受賞者：三浦光理（デジタルハリウッド大学）

このほか、入賞した 83 点の作品は、平成 27 年 2 月 19 日（木）より、福岡アジア美術館「企画ギャラリー」、「あじびホール」にて展示いたします。

■展覧会及び表彰式（取材の際は、事前に下記「お問い合わせ」にご連絡ください。）

【展覧会】

平成 27 年 2 月 19 日（木）～2 月 24 日（火）10:00～20:00（入館は 19:30 まで）
*最終日は 18:00 まで（入館は 17:30 まで）
福岡アジア美術館「企画ギャラリー」、「あじびホール」
（福岡市博多区下川端 3-1 リバレインセンタービル 7F、8F）

【表彰式】

平成 27 年 2 月 22 日（日）16:30～17:40
福岡アジア美術館 7F 企画ギャラリー（同上）

■関連Webサイト

アジアデジタルアート大賞展 Web サイト

<http://adaa.jp/2014/index.html>

NHK クリエイターズ・ミーティング ～想いをカタチにする人たち～

<https://pid.nhk.or.jp/event/PPG0254882/index.html>

【お問い合わせ】

2014アジアデジタルアート大賞展実行委員会事務局
（九州大学感性融合デザインセンター内）
電話：092-553-4577
FAX：092-553-4577
Mail：kcad@design.kyushu-u.ac.jp
Webサイト：<http://adaa.jp>

2014 ASIA DIGITAL ART AWARD FUKUOKA

アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA

平成 27 年

2月19日(木)~2月24日(火)

福岡アジア美術館 7F

入場無料、午前 10 時~午後 8 時
(最終日は、午後 5 時 30 分までに入場)

シンポジウム・表彰式

2月 22 日(日)

※受付は 30 分前より

[シンポジウム] 午後 2 時~

[表彰式] 午後 4 時 30 分~



主催：2014 アジアデジタルアート大賞展実行委員会

九州大学/福岡県/福岡市/北九州市/(株)西日本新聞社/ラブエフエム国際放送(株)/(株)サイバーコネクトツー/
(株)NHKプラネット

後援：総務省/文化庁/経済産業省/駐福岡大韓民国総領事館/CG-ARTS 協会(公益財団法人 画像情報教育振興協会)/
(財)デジタルコンテンツ協会/(公社)日本グラフィックデザイナー協会/(社)九州経済連合会/(公財)福岡市文化芸術振興財団/
三菱地所アルティウム/NHK福岡放送局/NPO 法人映像産業振興機構/キヤノンマーケティングジャパン(株)/
NVIDIA/ワコム/Reallusion Inc.

協賛：公益財団法人 柿原科学技術研究財団/SCSK 株式会社/株式会社ミドリ印刷

協力：早稲田大学坂井研究室

実施・事務局：九州大学感性融合デザインセンター

アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA ウェブサイト <http://adaa.jp>

■お問い合わせ先 九州大学感性融合デザインセンター 〒815-8540 福岡市南区塩原 4-9-1 / E-mail kcad@design.kyushu-u.ac.jp



2014 アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA

「アジアデジタルアート大賞展」は、北部九州からデジタルコンテンツの創造を担う高度な技能と感性を持つクリエイターの発掘・育成の場として2001年にスタートしました。

このコンペティションは、高度なメディアテクノロジーを背景に論理的な思考と芸術的感性との融合、さらにアジアの文化、風土に根差した世界レベルのメディアアート作品の公募展です。

今年で14回目を迎える「アジアデジタルアート大賞展」が、その発足以来終始一貫して追求してきたテーマが『論理的な思考を基盤にした高い芸術感性』です。この「アジアデジタルアート大賞展」はメディア芸術・文化の発信拠点として我が国をはじめ、アジアのクリエイター育成や産学連携のための持続的な活動を深めていくことこそが、福岡のデジタルコンテンツの文化・産業のポテンシャルを高めます。

出品部門

カテゴリーA

優れた技能と高い芸術性を持つプロフェッショナル・クリエイターを目指す方々によるメディアテクノロジーを基盤とした論理的思考と豊かな芸術性、アジアの感性とが融合したデジタルアート作品です。

- ◆ 静止画部門
- ◆ 動画部門
- ◆ インタラクティブアート部門
- ◆ エンターテインメント(産業応用)部門

カテゴリーB

デジタルアートに興味のある方、デジタルアートのスキルアップを図っていかようとしている方々による、パソコンなどを使って制作された静止画および動画作品です。

- ◆ 静止画部門
- ◆ 動画部門

ADAA 大賞



Umwelt / 片山 義幸



詳細は adaa.jp まで

静止画大賞



恋着 / 中山 智子



操・衝・柔・排・踊・庭・泳 / 松永 康祐、小川 祥平 (札幌市立大学)



落人達が神に捧ぐ / 伊藤 峰洋

静止画優秀賞

動画大賞

ADAA
大賞
選出



国宝「唐招提寺金寺」の組物 / 樋澤明、武士 祐介 (凸版印刷株式会社)



The Voyage (In the End: The Beginning) / WangPo-Yen (Taipei National University of the Arts)



Program Video for CCTV Program Creativity Festival / SunYu (Beijing E-GO Computer Graphics co., Ltd)

動画優秀賞

インタラクティブアート大賞



写場 / 曾根 光輝 (東京藝術大学大学院)



Hello! You are Dish Jockey / 高橋 哲人、下村 舞子 (TETSUJIN) 山野辺 彩 (陶芸家)



Morscope / Lau Ming TatLawrence (Itta)

インタラクティブアート優秀賞

エンターテインメント大賞



RUIZO ~色んなものが、顔に見える~ / 有澤 寛則 北迫久美子、小池 峻、鈴木 慎之 (富士通デザイン株式会社)



トリプルファイヤー「スキルアップ」(Official Music Video) / オタミムズ (白玖 欣宏、平岡 佐知子)、谷 端実 (OTAMIRAWS design)



POWDER BOX / 中西 宣人 (協力: 松村 誠一郎、荒川 忠一) (東京大学大学院 学際情報学府)

エンターテインメント優秀賞

静止画大賞



山海経 - 魍魎魍魎手帳 / 轟 耿 (九州大学芸術工学府)



Concept Prototype / 中村 太政 (九州デザイナー学院)



Radiolaria ~放散虫と極微世界~ / 李源涛 (山口大学教育学部熊谷研究室)

静止画優秀賞

動画大賞



アオハルは突然に... / 三浦 光理 (デジタルハリウッド大学)



Circle / Thavit Vechakij Jirakun Ratpitak, Warisa Sinthuthan (King Mongkut's University of Technology Thonburi)



Dream from JIN / ZHILING HE (Shanghai university of engineering science)

動画優秀賞

2014 アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA

- 会 期 平成27年2月19日(木)~2月24日(火)
- 開館時間 午前10時~午後8時(最終日は午後6時)
※入館は閉館の30分前まで
- 会 場 福岡アジア美術館 企画ギャラリーABC、あじびホール
〒812-0027 福岡市博多区下川端町3-1 博多リハレンセンタービル 7階

お問い合わせ 九州大学感性融合デザインセンター
〒815-8540 福岡市南区塩原 4-9-1 TEL/FAX 092-553-4577 E-mail kcad@design.kyushu-u.ac.jp <http://adaa.jp>

2014 Asia Digital Art Award FUKUOKA

- 入 場 料 無料
- 表彰式・シンポジウム 2月22日(日)
シンポジウム: 午後2時~
表彰式: 午後4時30分~
※いずれも受付は30分前より



- 市営地下鉄: 中洲川端駅下車、6番出口より徒歩すぐ
- 西鉄バス: 川端町バス停下車、徒歩すぐ
- 車: 太宰府方面から都市高速千代ランプより車で約7分、北九州方面から都市高速呉服町ランプより車で約5分
- ※駐車場: リハレンセンタービル地下4階(有料)